

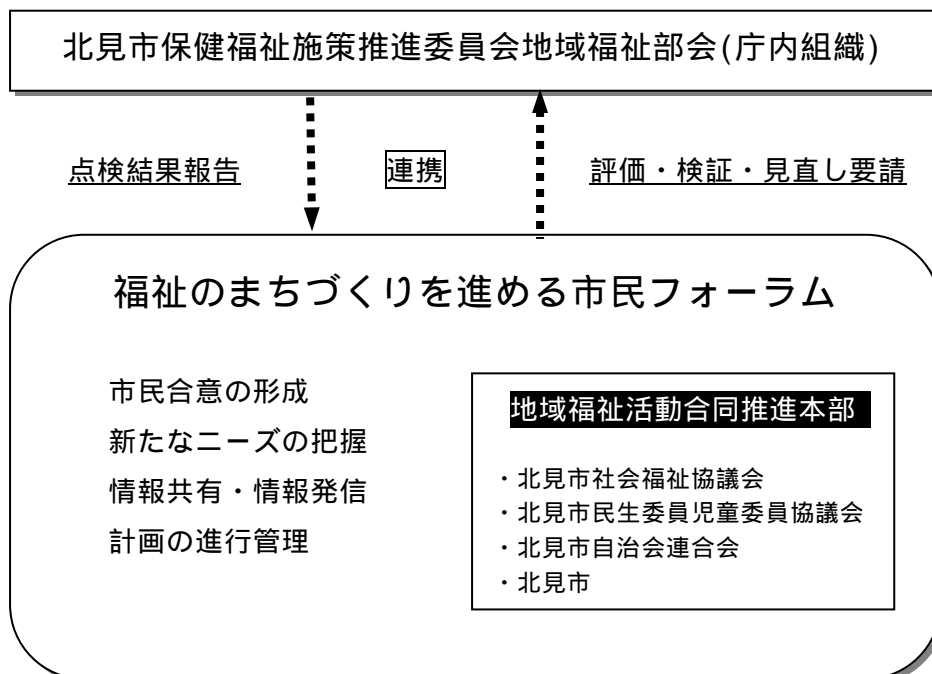
第2期地域福祉計画策定に向けて

「地域課題を考える住民懇談会」資料
平成19年10月・11月社会福祉課

計画の概要は

別紙概要版をご覧ください。

具体的な進行管理は



社協・民児協・自治連で構成する地域福祉活動合同推進本部に新たに北見市が参画し、市民フォーラムの内部機関として位置づけます。

地域福祉計画に基づく平成 19 年度の主な取り組み

地域課題を考える住民懇談会

市内 15 か所で開催。(10~11月)

福祉活動実践モデル町内会事業

市内 2 町内会をモデル町内会に指定。活動を助成し、1 年間の活動成果を報告書作成。各種研修会等での事例報告や周知を行う。

福祉教育実践モデル校事業

市内小・中学校各 1 校をモデル校に指定。福祉教育プログラムの作成を支援し、1 年間の活動成果を報告書作成。これらの実践事例を盛り込んだ教職員用「福祉ガイドブック」を作成する。

医療福祉マップの作成

市内の医療機関及び高齢者・障がい者・子育て支援関連福祉施設を網羅した冊子版のマップを作成し、全戸配布する。

要援護者支援システムの検討

災害における要援護者支援システムの構築にむけ、検討を行う。

地域福祉活動研修会(個人情報保護)

個人情報保護についての講演と、実践町内会報告。

「個人情報保護の手引き」作成。

手引きを作成し、市内全町内会に配布。

今後の計画見直しは

平成 20 年度中に行います。

新たに策定委員会を立上げ、委員会を中心に策定作業を進めます。

3 自治区版を新たに加え、全体の見直しも行います。

多くの市民の皆さんのご意見をお寄せください!!